

2023～2024年度クラブ目標

創立1986年

『みんなが楽しい ロータリー』



世界に希望を生み出そう

2023～24年度国際ロータリーテーマ

会長 佐藤 幸彦  
幹事 村上 堅二



## 第1793回例会

令和6年2月13日 (18:30～19:30)

○ソング 君が代 奉仕の理想



### ▶第1793回例会出席状況 (R6年2月13日)

Ⓐ 出席免除を受けていない正会員数	55名
Ⓑ 出席免除の適用正会員数	14名
Ⓓ 全正会員数	69名
Ⓒ ①の出席者数	31名
Ⓔ ①のメイクアップ者数	0名
Ⓔ ②の出席者数	10名
Ⓖ = ③ + ④ + ⑤ (メイクアップ補填後の出席会員数)	41名
Ⓕ = ⑥ - (⑦ - ⑧)	65
Ⓖ = ⑥ / ⑦ × 100 (例会出席率)	63.0%

### 【今週の仮メイクアップ会員】

- 2月10日 姉妹クラブ交流事業  
米沢中央RC上杉雪灯籠まつり親睦交流会  
佐藤幸彦、村上堅二、金田昇、大竹憂子、十文字光伸、山口治

▶例会日：第1・第3木曜日 (12:30) その他の木曜日 (18:30～19:30)

▶例会場：白河市新白河駅前 東京第一ホテル新白河

▶事務局：〒961-0957 福島県白河市道場小路96-5 (白河商工会議所内) ☎23-3101 FAX22-1300

## 本日のプログラム

### 3ロータリークラブ合同新年会

#### ■会長の挨拶

○白河ロータリークラブ 菊池俊一郎会長



改めまして、新年あけましておめでとうございます。私、白河66代会長を仰せつかりました菊池俊一郎と申します。職業は水産物卸業でございます。この間はIMで大変騒がしてすみませんでした。今日はお忙しい中、圓谷副市長にお越しいただきまして、本当にありがとうございます。我が白河ロータリーも今、会員数が40名と徐々に増えてまいりましたが、辞める方も多くて非常に困ってるような状況でございます。世の中、混沌として大変住みにくいなんか矛盾している、ここでしょうもないですけども、毎朝一番話題は我々増税インボイス私たちから税金を取って偉い人のほうが脱税で5年間遡ってやれないという話になりまして、一度もろくな話はしてないんですけども、そんな形で大変なんか矛盾していますけども。これが日本だと思って我慢してください。我々が議論してもどうにもならないことですけども、本当襟元正して本当に自由民主党頑張るって欲しいと思います。ここであんまり難しい話したってしょうもないですので、頭がないもんで一つだけ魚屋しかわからない秘密を教えます。皆さん、これなかなか食ったことないと思うんですけど、魚にも巨人の星ってあるんです。わかりますか、誰かわかる人。巨人でサメのことをいうんです。モウカザメ、我々の売ってる食べてるのはボウザメですけども、モウカザメって栃木県のほうで食べるんですけど、星は心臓のことです。1匹の一つしか心臓ないわけですから、それを刺身で食べたら本当においしいです。クジラのお肉くらい。なかなか気仙沼に行くときよく知ってないと言われると思われまので、今度気仙沼の料理屋さんに行ったら是非節がありますけども、あそこふかひれとか有名ですけども、是非食べてみてください。今日は、白河ロータリークラブが主幹でございますけども、何かと不行き届きな点があると思っておりますけども、今日の良き日に免じて勘弁してください。以上で挨拶とします。本当ありがとうございます。

○白河西ロータリークラブ 佐藤幸彦会長



皆さん、こんばんは。改めまして、あけましておめでとうございます。本年もよろしく願いいたします。本年度、白河西ロータリークラブの第38代会長を務めさせていただいております佐藤幸彦と申します。我がクラブは現会員数69名でございまして、非常に多くなっておりま

すが、活動するにあたって皆さんの若い協力、また地域の皆さんの協力ができないと思っております。本年度、我が西ロータリークラブは「みんなが楽しいロータリー」をスローガンとして、みんなとはロータリアンを含め、ご家族、ご友人、地域の方を含めて「みんなが楽しいロータリー」というスローガンとさせていただきます。今夜はまさしく3つのロータリーが集まり、またご来賓の方を含めて本当に楽しいロータリーとなることと確信しておりますので、今夜はひとつよろしく願いいたします。簡単ではございますが、会長挨拶とさせていただきます。ありがとうございます。

○白河南ロータリークラブ 鈴木清次会長



皆さん、どうもこんばんは。白河南ロータリークラブの会長の鈴木でございます。今日は3ロータリーの合同新年会ということで、主幹されます白河ロータリークラブの皆様方には大変お世話になります。私のほうからは、過日2月4日にIMを行いました。そのIMのお礼を白河南ロータリークラブを代表いたしまして、一言ご挨拶を申し上げたいと思います。副市長さんにもご来賓としておいでいただきまして、多くの皆様方にもご参加をいただきました。白河南ロータリークラブは14名という少数の人数ですので、実行委員会を作りまして何度も打ち合わせをして、佐藤靖一ガバナー補佐、そして西牧実行委員長のもと、打ち合わせをして当日を迎えたわけでありまして、不手際があったりと思っておりますので、その点をご容赦をいただきたいと思っております。しかしながら、皆様方に協力をいただいて無事終了しましたこと、本当にお礼を申し上げます。特に、第二部の講演会では交換留学生、そして米山奨学生の体験談を発表していただきまして、皆様方それぞれ参考になったかと思っておりますが、その後の懇親会ではチャリティオークションとしまして、能登半島地震の義援金としまして石川の地区のほうに義援金を寄付をするということで始まったわけでありまして、チャリティオークション、なんとそのチャリティオークションの競り人に、白河ロータリークラブの菊池会長がおいでいただきまして、それでもう急に盛り上がっちゃいまして、すぐ完売になってしましまして、さすがにやっぱり商売人は違うのかなとつくづく思いました。そんなことで本当に30万以上の義援金が集まりましたので、さっそく石川の地区のほうに義援金を贈らせていただきます。本当に皆さん、どうもありがとうございました。今日は年に一度の合同の新年会ですので、ロータリーの皆さん方と楽しいひと時を過ごしたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。どうもありがとうございました。

## ■幹事報告

村上堅二幹事

- ガバナー補佐 佐藤靖一：IMに参加の御礼
- ガバナー 右近八郎、ガバナーエレクト 早川敬介：会長エレクト研修セミナー（PETS）開催のご案内

## ○白河ロータリークラブ

原芳之幹事



改めまして、新年あけましておめでとうございます。今日は、令和2年からですか、6年ですから4年ぶりということで、沢山の方々が出席していただきまして誠にありがとうございます。今日は、久しぶりの3ロータリークラブということで楽しんでいってほしいと思います。それでは、幹事報告させていただきます。まず、ロータリーリーダーシップ研究会ということで、卒業コースのご案内が来ております。続きまして、IMに参加のお礼ということで、こちら県南分区ガバナー補佐佐藤靖一様より来ております。続きまして、会長エレクト研修セミナーということで、PETS開催のご案内が来ております。今回は、共通の報告は3つになると思います。昨日なんですけど郡山ビューホテルアネックスにおきまして、2023学年度の米山奨学生の修了式がありました。私は幹事ということではなくて世話クラブのカウンセラーということで、奨学生の于宝宇さんと一緒に参加してまいりました。今年度、卒業する学生が15名ですかね。うち2年生の奨学生が7名。1年生の奨学生が8名ということで、一堂に会しまして米山奨学生関連の地区の役員ということで、右近ガバナーはじめ大勢の方々が参られました。その中で指定校となっている大学が幾つかありまして、福島大学の学長、そして日本大学、国際大学の学長、国際ビジネス公務員大学校の学科長、国際情報工学科の自動車大学校などが指定校になっておりまして、学長自らが参加されておりました。福島大学の学長さんによりますと、昨年初めて卒業式のほうに出させてもらったということだったんですが、非常に感銘を受けまして、今年も是非混ざりたいということで昨日は一緒に奨学生の門出をお祝いしてまいりました。懇親会の中では、各カウンセラーそれぞれの奨学生全員からミニスピーチがありまして、それぞれの思い、気持ちを告白することができまして、柔らかな雰囲気の中で良い修了式となりました。幹事報告とはまた別なんですけど、以上報告とさせていただきます。今日はよろしく願いいたします。

## ○白河西ロータリークラブ

村上堅二幹事



皆さん、こんばんは。白河西ロータリークラブの幹事を仰せつかっております村上と申します。よろしく願いいたします。幹事報告は原幹事のほうと同じ内容になりますので、それは割愛させていただきます。今日は久しぶりの3ロータリー合同の新年会ですので、楽しんでまいりたいと思いますのでよろしく願いいたします。

## ○白河南ロータリークラブ

茨木龍芳幹事



喋り出すと何を言い出すかわからない茨木です。簡単に終わらせていただきます。どうもありがとうございます。IMの懇親会の折に、私たちができないことをやっていただきました。おかげさまで沢山の義援金が集まりました。本当に皆様ありがとうございます。厚く御礼を申し上げます。

## ■祝辞

○白河市長鈴木和夫様代理 白河市副市長

圓谷光昭様



皆さん、改めましておぼろげでございます。ご紹介いただきました、白河市副市長の圓谷光昭でございます。先日の「グランドエクス」でやったインターシティミーティング。あの時も市長代理で行かせていただきました。大変皆さん、お疲れ様でした。今の自分、丸の内町内会という所に西ロータリークラブの会長さんがですね、同じ丸の内町内会の佐藤幸彦会長さん。そして、南ロータリークラブの前会長さんが箕輪正男会長さんということで、大変皆様方に丸の内町内会でお世話になっております。それで鈴木和夫市長なんですけど、本日ちょっと別な公務がございまして出席できないものですから、市長に代わりましてご祝辞を申し上げたいと思います。まずは白河、そして白河西、白河南の各ロータリークラブ合同新年会ということで、誠に開催おめでとうございます。1月1日に能登半島地震ありましたが、大変な事ありましたが、皆様方におかれましては健やかに新年をお迎えになったこととお慶び申し上げたいと思います。また、ロータリークラブの皆様方にはロータリークラブの奉仕の精神ということで、日頃から地域に根差した社会奉仕活動や、次の世代を担う青少年の健全育成活動などを通して、明るい地域社会の維持、発展に対しまして格別なご理解とご協力を賜っております。厚く御礼を申し上げたいと思います。ちょっとここで人口の話したいと思うんですが、今日も出てましたが国立社会保障人口問題研究所というところがありまして、その推計がございまして。昨年12月に発表されました人口ですね。2050年には、30年後の話なんですけど、2020年度に比べると全国で2割程度、まあ16%ですけど正確にいうと。それが県全体、それから白河市とも、約3割程人口が減少するというふうな発表もありました。また、15歳未満の子供なんですけど、福島県全体それから白河市ともに半減するというふうなことになっております。更に昨日の新聞ですか、生産年齢人口の話も出てまして県全体では4割減ると。それから、白河市では約5割45%減というふうな推計をされてるところでございます。ただ、西郷村さんですと24.1%減ということなので。この地域全体としては、さほどそんなに白河市ほどの数字にはなんないんですが、全体で考えればいいんですが、ただ地図上は線は引かれておりますので白河市だけだとそのような44.5%減というふう

な、このような数字も出ております。その大きな要因といたしましては、当然皆さんもご承知のとおり少子化でありますね。令和4年は、全国で出生数が初めて80万人を割ったというふうなことです。大きな話題となっております。令和5年は、さらにそれを上回りまして70万人台前半になるというふうな話となっております。白河市の人口も今後数十年に渡って減少し続けることは、これ避けようもない事実なんですけども、いかにして減少幅を抑えるかということなんですけども。今後はやはり縮小する社会というんですかね、これを前提にいたしまして公共施設の整備等、あるいは今非常に重要な課題になってますが地域間を結ぶ公共交通の問題ですね。これどういうふうにしていくのか。さらに、デジタル化ですね。これも推進してやらなきゃならないということで。利便性の向上を図るということで。すべての政策に付きまして白河市挙げて議論していかなければならないというふうに考えているところであります。人口減少が進んだからといって、即地域の衰退に繋がるわけではありませんが、市民や企業、それから団体、そして行政が、知恵を絞りまして共に汗をかきながら同じ目標に向かって進んでいくということで、小さくても活気のある地域を作っていくことができるというふうに、これ市長も常々考えている話となっております。そのためには、地域の実情に精通していらっしゃる、そして豊富な経験と人脈を有するロータリークラブの皆様方のお力添えが何より欠かせないものと考えておりますので、引き続きまして温かいご理解とご協力を賜りますようお願いを申し上げます。鈴木市長が常々言っておりますが、行政だけでは何もできませんので皆さんと共に、手を携えながら白河の明るい未来を切り開いていきたいという考えでございますので、よろしくお願いを申し上げます。小さくても、幸せというんですか。ウェルビーイングなんて言ってますが、物の豊かさよりも今、精神的豊かさを求められておりますので、その辺も考えましてどのような政策を進めるのか皆さんと共に考えていきたいというふうに市長も考えておりますので、よろしく申し上げます。結びになりますが、白河、それから白河西、白河南の各ロータリークラブ様の益々のご発展。そして、本日のご参会の皆様のですね、何はあってもご健勝でございます。それから、ご活躍、心より祈念申し上げます。市長に代わりましてのお祝いの言葉とさせていただきます。本日は誠にありがとうございます。

#### ■本日のお客様

白河市副市長 圓谷光昭様  
白河ローターアクトクラブ会長  
第2530地区ローターアクトクラブ代表 佐藤正和様  
白河ローターアクトクラブ会計 有賀聡志様  
米山記念奨学生 于宝宇様

#### ■祝電

謹んで白河3ロータリークラブ合同新年会の開催をお喜び申し上げます。また旧年中のご厚情とご期待に心より御礼申し上げます。白河3ロータリークラブの益々のご発展と地域振興に貢献されている皆様のご活躍を期待しますと共にご参会の皆様のご一年が健康に幸多き日々となられますよう心から祈念申し上げます。

令和6年2月13日 衆議院議員 上杉謙太郎様

#### ■奨学金授与

○米山記念奨学生

于 宝宇様



皆さん、こんばんは。ロータリー米山奨学生の于宝宇と申します。ロータリー米山奨学生採用されてから、そろそろ一年になります。この一年間、原カウンセラーをはじめクラブの方々に本当にお世話になりました。そして、一か月一回の例会に参加させていただ

くことによって、皆様の奉仕の精神をすごく感じました。分野の違いにも関わらず、皆さんは時間と金銭を出して週一回集まることは、最初よく理解できませんでした。今はだんだんわかってきました。その理由は皆さん同じ目的、社会奉仕の実現だと思えます。この奨学金は私の留學生活に経済的に助かることはもちろん、国際的な交流や理解など貴重な活動を経験させました。一年間の奨学金生活は短いですが、私の人生にとって大きな財産になると思えます。この奨学金のおかげで、私は学習に集中できました。日本での生活は以前よりはるかに豊かになりました。昔はこうしてみんなの前に立ってスピーチするのが本当に苦手でした。しかし、米山奨学生になって以来、卓話スピーチなどの経験を積んで大勢の人たちの前で発言すると震えるという自分の短所をようやく克服しました。ロータリーの奨学金生活が終了しても、私はロータリーの奉仕の精神というものを忘れることはありません。そして、感謝の気持ちを持って将来母国と日本との懸け橋となって、国際社会で活躍することを目指します。今後も頑張っていきたいと思えます。一年間ご支援をいただき誠にありがとうございました。よろしくお願ひします。



## 懇親会

### ■開会の言葉

#### ○白河ロータリークラブ

次年度県南分区ガバナー補佐 佐藤演由パスト会長 皆様、こんばんは。本来ですと、うちのクラブの直前会長のこの式次第にあります渡辺パスト会長が開会のご挨拶をするところですが、急遽欠席となりましたので、私が代わりに開会の挨拶をさせていただきます。先ほどは圓谷副市長さんのご祝辞をいただきまして、日本に限らず白河の人口減少などということをちょっと実感してまいりました。また、挨拶した于さんの国は今、春節で中国はお正月なんですよ。そんな気持ちにあやかって、楽しくこれから懇親会を開催していただければと思うんですが。うちのクラブでよく言うんですけど、だらだら飲むのはあんまりよくないということで、標語で言うんですけど、清く正しく潔く。だらだら飲まないという形で、楽しく皆さんとロータリーの親睦を図っていただければと思います。よろしくお祈いします。只今から、合同新年会の懇親会を始めたいと思います。よろしくお祈いします。

### ■乾杯

#### ○白河ロータリークラブ パストガバナー

鈴木邦典様

圓谷光昭副市長さん。実はちょっと話したら、副市長さんのお兄さんは実は白河ロータリークラブでロータリー財団の留学生をされたんですよ。アメリカのプリンストン大学に1979年ですから、かれこれもう50年近い前にですよ。そういう意味で、圓谷副市長さんもロータリーと全く関係ないわけではないんです。先程来、副市長さんが話しましたけど、ロータリーの神髓的なことを話しましたよね。ロータリーの奉仕というのは、世界における奉仕に対する意欲のある人たちの集まりなんですよ。ロータリーとは何ぞやといいますと、よく奉仕と親睦と言いますが、酒飲みだけが親睦である。つまりは、奉仕を通じて親睦を図るということでございます。今日は、副市長さんもおいででございますので、3クラブのロータリアンの方々、どんどん杯を酌み交わしながら、今後あるべきロータリーの姿と地域社会を明るくしようということで頑張りましょう。それでは、3クラブの発展と白河市の発展を祈念して乾杯したいと思います。乾杯。



